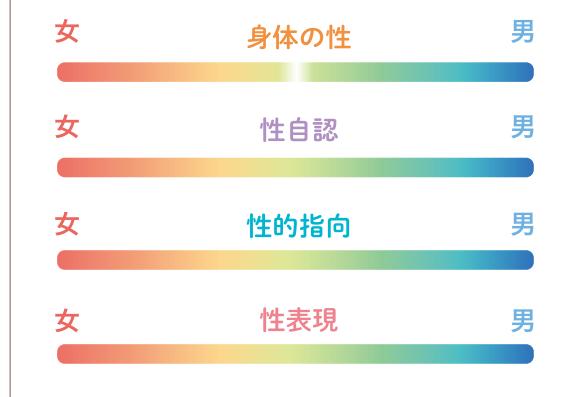


性(セクシュアリティ)は多様

性のあり方には、身体の性以外にも
様々な要素があります。

性のあり方はグラデーション



身体の性

「からだ」の性別。生まれた時に性器の形で判別されることが多いですが、精巣・卵巣の有無や染色体の検査で判断されることもあります。



性自認

「こころ」の性別。自分が認識している性別のこと、割り当てられた性別とは違う性別で生活をしている人（トランスジェンダー）や、男女どちらにも当てはまらない人（Xジェンダー）もいます。

性的指向

「すき」の性別。恋愛感情や情緒的・性的な関心が、自分の性別から見てどの性別に向かっているかを示します。



性表現

「らしさ」の性別。服装や言葉遣い・ふるまいなど、周囲の人から見た性別の特徴を指します。

これらの要素の組み合わせは多様で、

はっきりと「男」と「女」に分けられるものではありません。
私たちは一人ひとり、顔や性格が違うように、
性のあり方もそれぞれ多様で、
“ふつう”的性というものは存在しません。



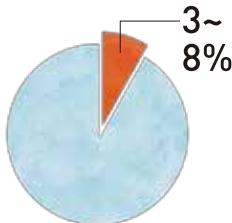
身边に傷ついている人がいるかもしれません

身体の性と性自認が異なるなど、性のあり方が、いわゆる多数派（マジョリティ）に対する少数派（マイノリティ）である方を「性的少数者」と表します。

民間調査等によると、日本における性的少数者は、人口の3~8%程度おられるということです。1クラスに1~3人くらいの割合です。

性的少数者は身近な存在なのですが、現在でも、「世の中には男性と女性しかおらず、男性は女性に、女性は男性に関心を持つのが“ふつう”であり、それ以外は異常だ」と、性的少数者を差別する人が少なくありません。

こうした偏見を恐れて、身近な人たちに自身のことを隠している方が多くおられます。あなたの大切な人の中にも、誰にも相談できず、一人で悩んだり、周囲の不用意な言動に傷ついている方がいるかもしれません。



バレたら私も…?

職場にいる、ちょっと仕草が女性らしい男性のことを、周りの子たちが「キモい」とか「ソレっぽい」ってウワサしてる。ソレっぽいってどういう意味?私がレズビアンだなんてこと、バレたらどうなるか…。



⚠ アウティング(暴露)に注意

本人の了解を得ずに、本人が公にしていない性的指向や性自認を他の人に伝え、広まってしまうことを「アウティング」といいます。アウティングは、重大な人権侵害です。絶対にしてはいけません。



性的少数者の困りごと例

戸籍上の性別と見た目が違うので、役所の手続や病院に行きづらい。

学校や職場でいじめに遭う。

同性の恋人がいることを隠していて、親に「結婚しろ」と言われる。

自分が思っている性別のトイレに入れない。

今日からできること

● 同性同士の仲の良さや、女性らしくない・男性らしくないとされることをからかうような、差別的な言動をやめましょう（ホモ・レズ・オカマなどの侮辱的な表現など）。

● 异性愛を想定した質問（「彼女・彼氏はいるの？」等）や、性別を詮索したり、勝手に決めつけたりすることはしないようにしましょう。

● 性の多様性について、もっと関心を持って、周りの人とも知っていることを共有してみましょう。差別的な言動を見かけたときは、何がおかしいのか伝えてあげましょう。